



花火教室を開催しました

筑紫野幼稚園の年長さんを対象に「花火教室」を実施しました。

まずは、花火で絶対に守ってほしい『3つの約束』をみんなで確認！

- ① 花火は絶対に人に向けない！
- ② 火が消えたら、水につけてしっかり消火！
- ③ 花火をする時は、必ず大人の人と一緒に！

さらに、もし服に火が着いてしまったときの身の守り方「止まって！倒れて！転がって！の約束」も体を動かしながら練習しました。

- ① その場で立ち止まる（走らない！）
- ② 顔を手で隠して、ゆっくり倒れる
- ③ ゴロゴロ転がって火を消す！



教室の後半では、実際に手持ち花火を体験。

暑い中子どもたちは約束をしっかりと守って、真剣に、そしてとても楽しそうに取り組んでくれました！

最後は、消防士たちからのサプライズ！

噴出花火をみんなで観賞🎆

「わあー！」という歓声と笑顔があふれていました。

質問タイムでは「どこから火が出るの？」「消防士さんはどうやって火を消すの？」など、かわいくて鋭い質問がいっぱい！

最後に、園児の皆さんから消防車の絵が描かれた特製メダルのプレゼントを頂きました！

これから夏本番！

楽しく、そして安全に花火を楽しむために、今日の学びをしっかりと覚えておいてくださいね。



子どもの火遊びで

ライターを使用 火災を防ぐために！



4つの
ポイント！！



子どもの手の届く
ところにライター
を置かない

子どもにライター
を触らせたり、
遊ばせない



1
幼い子どもによるライターを使った火遊びが重大な事故に繋がっています。ライターの保管には十分気をつけましょう。

2
お店にあるライターをおもちゃと間違えて、いじっているうちに点火し、火傷する事故や家庭にあるライターで遊んでいて点火し、火傷になる事故も起きています。



子どもでも簡単に操作できるライターを極力購入しない

理解できる年齢になったら、子どもに火の怖さを教える

3
家庭には不要なライターをなるべく持ち込まないようにしましょう。また、ライターを購入する際は操作が複雑なものにしましょう。

4
家庭や学校または地域社会において、火遊びの危険性や適正な火の取り扱いについて教えることも重要です。



筑紫野太宰府消防本部

筑紫野消防署/太宰府消防署

<https://www.chikuta119.jp>



もし、自分が着ている服に
火が燃え移ってしまったら？

STOP! DROP! & ROLL!

「ストップ! ドロップ&ロール!」
止まって! 倒れて! 転がって!



その場で立ち止まって!

絶対に走り回らない

※走り回ると火の勢いが増します!



手で顔をガードし

地面に倒れ込む!

※気道熱傷を防ぎます。



火が消えるまで転がる!

※窒息消火の効果で消火します。